

桜っ子だより



充実した学校生活を願って 令和7年度がはじまります！

校長 荒瀬 まこと
あらせ まこと

令和7年度が、始まりました。保護者の皆様、お子さんのご入学、ご進級おめでとうございます。今年度は、1年生46名を迎える、全校児童262名、職員32名でスタートしました。子どもたちも教職員も、心新たに学校生活に希望をもち、意欲を高めています。

新年度にあたり、学校教育目標と重点目標について、お伝えいたします。

学校教育目標

「豊かな心と学ぶ意欲をもち、たくましく生きる子供の育成」

- (知) 進んで学ぶ子供 …… 学びを楽しむ子供
- (徳) 心豊かな子供 …… 人(自他)や物を大切にする子供
- (体) 笑顔で元気な子供 …… 健康な心と身体を備えた子供

本年度の重点目標

「自ら判断し、よりよいくらしをつくる子供の育成」

学校教育目標は、これまで受け継がれてきた、桜谷小学校の全ての教育活動の原点となるものです。その学校教育目標を基盤としながら、現在の子どもたちにとってどんな力が必要か教職員全員で話し合い、本年度の重点目標を決めました。

ICTや生成AI等の新たな技術革新が進み、変化の激しい時代を生きる子どもたちに必要なのは、「みんながそうしているから」「これまでそうだったから」という理由ではなく、「何のために○○するのだろう?」と問いをもちながら、自分なりの答え(意義)を見つけ、行動を決める力だと考えます。それは、独りよがりな行動ではなく、桜谷小学校のみんなにとってよりよいくらしとなるよう、対話を通して他者と折り合いをつけることが求められます。子どもたちが、自ら判断し、学校生活をよりよくしようと楽しんで取り組む姿を期待しています。

私たち教職員も、「学校って何をするところなのだろう」「学ぶってどんなことだろう」と原点に立ち返って考え、主体的に判断して教育活動を進めてまいります。教職員とは、子どもたちに委ねるところは委ね、「そもそも」と「わくわく」を合い言葉にしていきましょうと話をしました。

桜谷の大切な子どもたちが通う学校がよりよいものとなるよう、教職員一同、誠心誠意努めてまいります。ご協力のほど、よろしくお願ひいたします。